

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名 グループホームあらかわ

作成日: 平成 30年 7月 20日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	緊急時の備えと対応が即戦力として活かされる繰り返しの訓練が求められるところである。救急車到着までの対応として、個々の病歴から予測される具体的な対応の仕方等について実践力を身に着けることを期待したい。	緊急時の対応ができるようになる	救急連絡シートを作成 薬の内容、カルテを把握 バイタル測定などで毎日の状態を把握しておく オンデマンド研修で対応を学ぶ 普通救命講習を受ける	12ヶ月
2	11	各ユニット会議の定例化を図り、それを基に2ユニット合同の職員会議で情報、認識の共有化を図るシステムの構築が望まれる。	毎月日程を決めてユニット会議を行う 両棟の問題点を共有する	両棟の申し送り簿を全員が確認する 毎月の職員会議で各ユニットのヒットとエラーを共有し問題点の把握 ユニット会議を行う	12ヶ月
3	4	運営推進会議において2ユニットの利用者家族の参加が固定しがちの現状である。今後は会議の内容等を全家族に知らせることで、日頃の理解と協力に繋がられるのではないかとと思われる。また、会議の内容によっては、その道の専門家からオブザーバーとして参加してもらうことも良策であると思われる。	ご家族に会議の内容を伝えることで現状を知らせることができる	運営推進会議録を家族に送付する 必要な場合は専門家にアドバイスを伺うようにする。(できれば会議に参加していただく)	12ヶ月
4	54	家族のアンケートに居室内の掃除等への要望があったが、今後は自立支援の観点から利用者の役割として、できる範囲で職員と共にする作業の一つに取り入れることが望まれる。	自立支援としてご利用者にも居室掃除をしていただく	業務内容を変更して、掃除の時間を工夫する 床の掃除だけでなく、手すり拭き、洗面所の掃除など、できることをしていただくようにする。	12ヶ月
5					ヶ月